

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/08/17号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド4300ドル-4500ドルレンジへ

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドのマーケットの流れが完全に変わったようです。これまでずっとゴールドを売っていた個人投資家も買いに回りました。最大のGold ETFであるGLDでは前週火曜日には、今年の1月以来（急落の前）最大の資金流入となりました。ゴールドのレンジは4300-4500ドルと、二週間前から300ドル上昇しました。FRBの金利下げ見込みが少し遠のき、9月の金利下げ見込みは、33%まで低下し、年内は金利下げはないのではないかという見方も出てきています。これまでそれを前提にゴールドを売っていた投資家が一斉に買い戻しに動いているということでしょう。4000ドルまで下がった時は彼らが売りの主体でしたが、それ以上に下げなかったのは中央銀行を代表とする長期的投資家が、短期的投資家の売りで下がったゴールドを買いのチャンスとして買ったからです。長期的投資家は基本的に買うと売り戻しません。それとは全く対照的に短期的投資家は短期的に反対売買で利益を上げることが目的に取引します。とすれば今回のような結果になることは想像に難く無かったと言えるでしょう。筆者が4000ドル割れはどん底ではないかと思っていた理由の一つがこれです。買い手は買うだけ、売り手は買い戻しを前提としているとすれば、結局のところ買いが勝つのはあきらかです。GOLD ETFの買いは過去2週間で55トンとなりました。これに加えてComexのファンドポジションは二週間で67トンの増加となっています。ETFと合わせると120トン以上ものゴールドが過去二週間に買われたことになります。4000ドルからの急激な上げの背景はこうということです。当然早すぎて大きすぎる相場の動きには反作用があります。時間をかけて、売り買いのインタレストを消化していく上昇が最も健康的なマーケットだと思います。そういう意味では4300-4500ドルのレンジでしばらく揉む相場になることが理想的だと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーはやはりゴールドとともに動いています。ゴールド次第の動きが続くと思いますが、一つ気になるのは銅の動き。銅は歴史的な高値圏での動きが続いていますが、非常に似通った需給であるシルバーも今後需要の伸びが予想され、供給は伸びないという状況にあり、長期的には大きく上昇の可能性はやはり高いと思います。

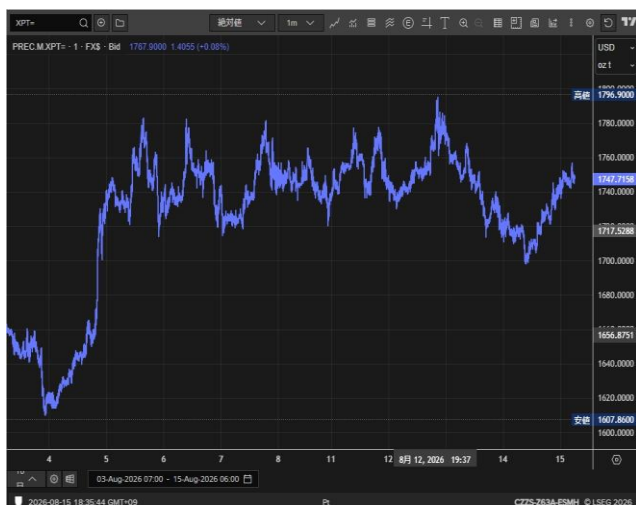


Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

プラチナは高値と安値が100ドルの幅があり、結果的に週のオープンとクローズが全く同じという行って来いのマーケットとなりました。ゴールドの上昇とともにプラチナも最終的には1800ドルを超えて上昇となるのではないのでしょうか。



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで